

# wiseman second-line **<ワイズマン セカンドライン>**

# 通所介護

# バージョンアップに伴う追加・変更点 ≡平成28年2月版≡

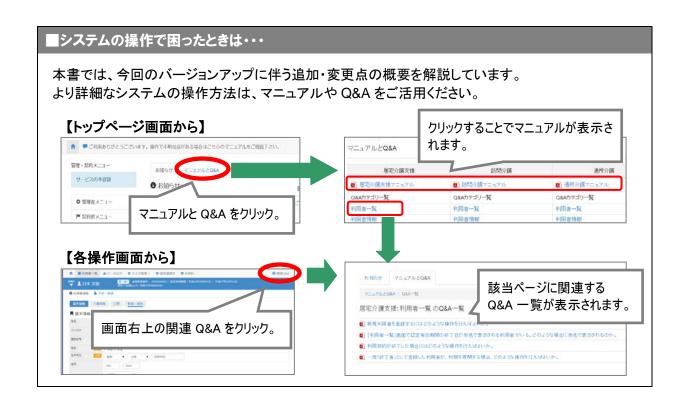
バージョンアップに伴う追加・変更点の概要をお知らせいたします。 システム運用を開始される前に、必ずご確認ください。



平成28年4月 地域密着型通所介護への対応

# ◇目次

平成 28 年	<b>〒4月 地域密着型通所介護への対応</b>	3
バージョン	ンアップ後に必要な作業	3
作業 1	自事業所にて提供する「地域密着型通所介護」の体制を登録する	. 4
作業 2	2 公費の対象者に対し「公費自己負担額」を登録する	6
バージョン	ンアップに伴う追加・変更点	8
•	[利用者一覧]-[予定•実績]	8
•	その他の機能における追加·変更点	10



# 平成 28 年 4 月 地域密着型通所介護への対応

🖰 平成 28 年 2 月のバージョンアップでは、平成 28 年 4 月より創設される「地域密着型通所介護」 に関する対応を行いました。

本章では、バージョンアップ後に必要な作業、およびシステム操作の変更点について説明します。

バージョンアップ後に必要な作業......3ページ

バージョンアップに伴う追加・変更点......8ページ



# バージョンアップ後に必要な作業



平成 28 年 4 月以降、「78:地域密着型通所介護」のサービスを提供する場合、平成 28 年 4 月以降分の予定・ 実績の登録を行う前に、以下の必要な作業を行ってください。

- ※必要な作業が未実施の場合、請求データが誤った内容で作成される可能性があります。
- ※「78:地域密着型通所介護」のサービスを提供しない場合、以下の作業は不要です。

# バージョンアップ後の作業の流れ



## 作業 1

自事業所にて提供する「地域密着型通所介護」の体制を登録する

平成 28 年 4 月から「78: 地域密着型通所介護」のサービスを提供する場合、適用開始年月「平成 28 年4月」にて体制の登録を行います。

※「78:地域密着型通所介護」のサービスを提供しない場合、作業1は不要です。



詳細は【4ページ】



# 作業 2

## 公費の対象者に対し「公費自己負担額」を登録する

以下のすべてに該当する利用者について、平成28年4月以降の「公費自己負担額」の登録を行います。

- ・平成28年4月以降、「78:地域密着型通所介護」サービスを利用する
- ・上記「78:地域密着型通所介護」サービスにおいて公費本人負担が発生する
- ※上記のすべてに該当する利用者以外は、作業2は不要です。

詳細は【6ページ】





# 作業 1

## 自事業所にて提供する「地域密着型通所介護」の体制を登録する

□ [管理者メニュー]ー[契約事業所マスタ]□ [契約担当者メニュー]ー[契約法人情報]ー[契約事業所マスタ]

平成 28 年 4 月から「78:地域密着型通所介護」のサービスを提供する場合、適用開始年月「平成 28 年 4 月」にて体制の登録を行います。

※「78:地域密着型通所介護」のサービスを提供しない場合、作業1は不要です。

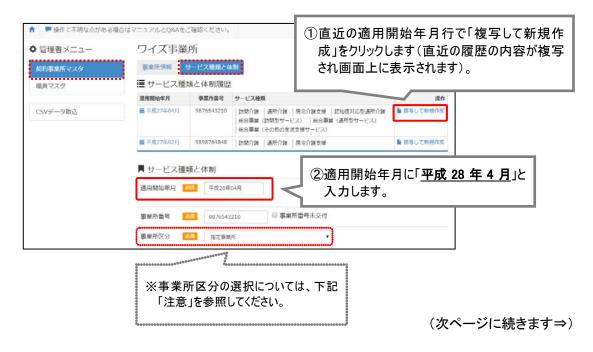


[管理者メニュー]は管理者権限を持つ方のみがご使用いただけます。 本画面の変更ができない場合は、権限をお持ちの方へお問い合わせください。

### 【操作方法】適用開始年月「平成 28 年 4 月」の体制情報を登録する

## I.適用開始年月「平成 28 年 4 月」の履歴を作成する

[契約事業所マスタ]の「サービス種類と体制」にて、下記の操作を行います。





同じ事業所番号で、指定事業所と地域密着型サービス事業所や総合事業サービス事業所が混在する場合は、「指定事業所」を選択してください。

同じ事業所番号で、指定事業所と地域密着型サービス事業所や総合事業サービス事業所が混在する場合は、「事業所区分」で「指定事業所」を選択してください。

【例】事業所番号 0123456789 の事業所が、「78:地域密着型通所介護」と「65:介護予防通所介護」の両方のサービスを提供している場合は「事業所区分:指定事業所」を選択。

# Ⅱ.「78:地域密着型通所介護」の体制を登録する

「通所介護/地域密着型通所介護」を選択し、必要な項目を設定します。

※「地域密着型通所介護」は、適用開始年月が平成28年4月以降の場合に表示されます。



以上で、バージョンアップ後の作業1は完了です。

# 作業 2

# 公費の対象者に対し「公費自己負担額」を登録する

# ➡ [利用者一覧]-[利用者情報]-[公費]

以下のすべてに該当する利用者について、平成28年4月以降の「公費自己負担額」の登録を行います。

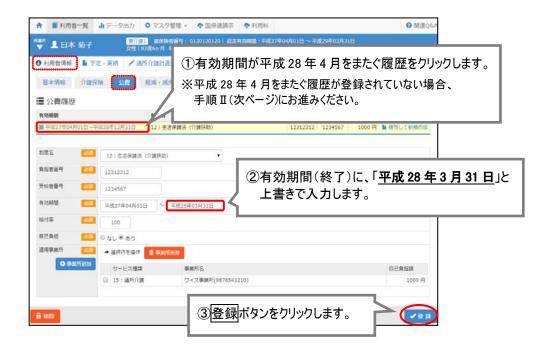
- 平成 28 年 4 月以降、「78:地域密着型通所介護」サービスを利用する
- ・上記「78:地域密着型通所介護」サービスにおいて公費本人負担が発生する

※上記のすべてに該当する利用者以外は、作業2は不要です。

## 【操作方法】「平成 28 年 4 月」以降の公費自己負担額を登録する

# I.平成28年4月1日をまたぐ公費情報に対し、有効期間(終了)を変更する

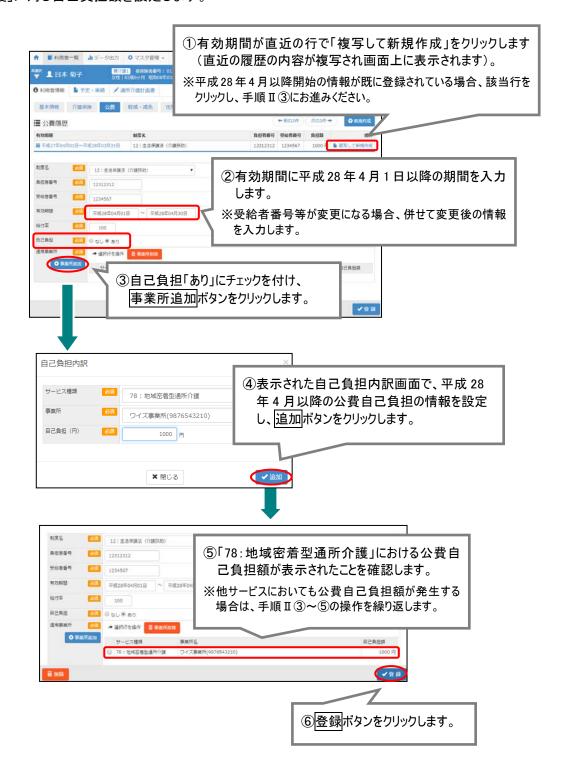
有効期間(開始)が「平成 28 年 3 月 31 日」以前で、有効期間(終了)が「平成 28 年 4 月 1 日」以降の公費情報が登録されている場合、有効期間(終了)を「平成 28 年 3 月 31 日」に変更します。



(次ページに続きます⇒)

# Ⅱ.有効期間(開始)が平成28年4月1日以降の公費情報を登録する

有効期間(開始)が平成28年4月1日以降の公費情報を追加し、サービス種類「78:地域密着型通 所介護」に対し自己負担額を設定します。



以上で、バージョンアップ後の作業2は完了です。

※条件に該当する利用者が複数いる場合、すべての利用者に対し上記の作業を行ってください。

# バージョンアップに伴う追加・変更点

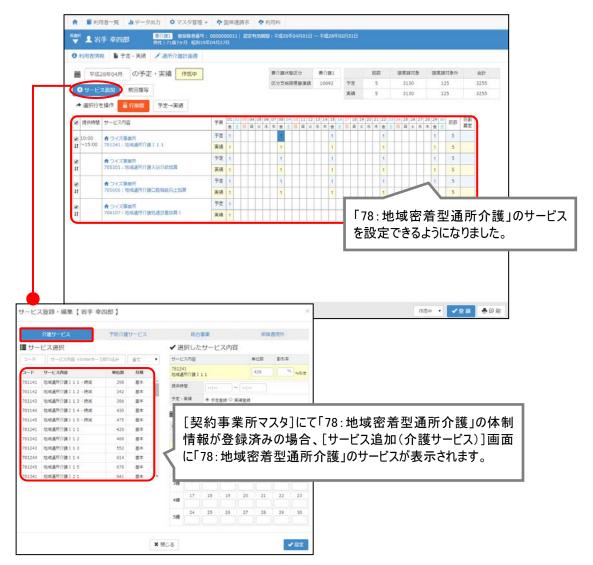


今回のバージョンアップでは平成28年4月より創設される「地域密着型通所介護」に関するシステム対応が行われました。

追加・変更が行われた機能は、以下の通りです。

# □ [利用者一覧]—[予定·実績]

- 平成28年4月以降の予定・実績において、「78:地域密着型通所介護」のサービスを設定できるようになりました。
  - ▲ 平成28年4月以降、「地域密着型通所介護」サービスを提供する場合、バージョンアップ後に必要な作業があります。詳細は「作業1 自事業所にて提供する「地域密着型通所介護」の体制を登録する」【4ページ】を参照してください。





平成 28 年 4 月をまたぐ「前回複写」を行った場合、サービス種類の変換に関するメッセージが表示される場合があります。

平成28年4月以降の予定・実績について、平成28年3月以前からの前回複写を行った場合、下記のメッセージが表示される場合があります。



### <メッセージが表示される条件>

- ① 複写元の予定・実績(平成 28 年 3 月以前)において「15:通所介護」のサービスが設定されている。
- ② 複写先の年月時点の[契約事業所マスタ]にて、「78:地域密着型通所介護」にチェックが付いている。
- ※平成 28 年 3 月まで「15:通所介護」を提供していた事業所が、平成 4 月以降「78:地域密 着型通所介護」提供へと移行する場合などに、本条件に該当します。

表示されたメッセージにではいをクリックした場合、複写元において登録済みの「15:通所介護」のサービスは、「78:地域密着型通所介護」のサービスに変換され、複写先の予定・実績に設定されます。

### 例)

【複写元】 平成 28 年 3 月		【複写先】 平成 28 年 4 月
151241:通所介護 I 11		781241:地域通所介護 11
155301:通所介護入浴介助加算	⇒	785301:地域通所介護入浴介助加算
156107:通所介護処遇改善加算 I		786107:地域通所介護処遇改善加算 I

<u>しいいえ</u>をクリックした場合、複写元において登録済みの「15:通所介護」のサービスがそのまま複写されます。ただし、平成 28 年 4 月以降廃止されるサービスについては複写されません。

### 例)

【複写元】平成 28 年 3 月		【複写先】平成 28 年 4 月
151241:通所介護 I 11		_
155301:通所介護入浴介助加算	⇒	155301:通所介護入浴介助加算
156107:通所介護処遇改善加算 I		156107:通所介護処遇改善加算 I

「サービスコード 151241」は、平成 28 年 4 月以降は算定不可となるため、 下記のメッセージが表示され複写されません。

一部複写できなかったサービスが存在します。複写された内容を確認してください。

# **一** その他の機能における追加·変更点

No.	メニュー名	追加•変更点					
	管理者メニュー 契約事業所マスタ	<ul> <li>「介護・予防サービス」欄の「通所介護」が、適用開始年月が「平成28年4月」以降の場合に、「通所介護/地域密着型通所介護」と表示されるようになりました。</li> <li>「介護・予防サービス」欄にて「通所介護/地域密着型通所介護」を選択した場合、「サービス種類」欄が表示されるようになりました。サービス種類の選択により、表示されるサービスは異なります(下表参照)。</li> </ul>					
		サービス種類 表示されるサービス					
1		·15:通所介護 ·65:介護予防通所介護					
		<ul><li>・78:地域密着型通所介護</li><li>・65:介護予防通所介護</li></ul>					
		・ 平成 28 年 4 月以降、「78:地域密着型通所介護」を提供する場合、 バージョンアップ後に必要な作業があります。 詳細は「作業 1 自事業所にて提供する「地域密着型通所介護」の体制を登録する」【4ページ】を参照してください。					
2	マスタ管理関連事業所マスタ	適用開始年月「平成 28 年 4 月」以降の場合、「介護・予防サービス」 欄に「地域密着型通所介護」が追加になりました。					
3	利用者一覧 利用者情報公費	自己負担「あり」の状態で事業所追加ボタンをクリックすることで表示される[自己負担内訳]画面のサービス種類欄に、「地域密着型通所介護」が追加になりました。					
4	国保連請求	「78:地域密着型通所介護」を含めた内容で、請求データを作成できるようになりました。					
5	利用料	<ul><li>「78:地域密着型通所介護」を含めた内容で、請求データを作成できるようになりました。</li><li>・利用料請求・入金管理画面の「サービス種類」欄に「地域密着型通所介護」列が追加になりました。</li></ul>					
6	データ出力	「78:地域密着型通所介護」を含めた内容で、集計資料を出力できるようになりました。					